

【学校教育目標】よく学び よく遊び たくましく

【保護者・地域との連携】

- ①通信やホームページ等の情報発信
- ②授業参観、保護者懇談、家庭訪問
- ③PTA活動の充実
- ④学校評価の活用
- ⑤信州型CS運営委員会の推進
- ⑥地域がニ、ニ、マレの連携

【めざす学校像】

- ①すべての児童に居場所があり、一人一人を大切にす温かな学校
- ②学校内外の様々な課題について協働しながら解決していく学校
- ③児童・保護者・地域から信頼される学校
- ④地域と共に歩む我が学校
- ⑤職員が一つになる一枚岩の学校

【第2次須坂市教育大綱】

《基本方針 2021-2025》

- 「多様性を認め合い、誰もが活躍できるまち」
- 「子どもの個性と力がのびのび育つまち」
- 「一人ひとりが学び、高め合うまち」

【重点目標】自己肯定感を育み、学び合い、高め合う学校づくり

【めざす子ども像】

- ①「考えたい」「やってみたい」「表現したい」と自分から動き出す子ども 「〇〇したい」と言える子【動く】
- ②多様な考えや立場を受け入れ、認め合える思いやりのある子ども 「いいね」「すてきだね」と言える子【思いやり】
- ③いろいろな人と関わり、力を合わせて問題に立ち向かえる子ども 「いっしょにやろう」と言える子【関わる】

【3本柱プロジェクト】 ◎すべての教育活動を『めざす子ども像』につなげます

【学力向上・授業改善】

- (1) 学力を次の三つの力ととらえます
 - ①自ら学ぶ力、協働する力
 - ②問題発見・解決力
 - ③基礎・基本
- (2) 3つの学力をバランスよく育むための授業を創造します
 - ①教師が進める「教師主導型授業」と子どもが進める「子ども主導型授業」をバランスよく行うことを目指します
 - ②学ぶ目的や伝える相手を明確にし、子どもたちの納得を重視した活動を設定し、子どもの「やりたい」「知りたい」が生まれる授業を目指します
 - ③友達と関わる時間を確保、「話す・意見を述べる・考える」などの表現の場の設定、子どもが自分の必要感を感じて取り組む家庭学習のサポートを目指します
- (3) 学習環境の充実・活用を図ります
 - ①豊かな仁礼の自然を生かした活動を取り入れます
 - ②地域の「ひと」と関わる機会を作ります
 - ③ICT環境を活用し、子どもの学習をサポートしていきます

- ※「教師主導型」…学習の方法、形態、計画をある程度教師が提示し、全体が同じ進度で進めていく従来型の授業スタイル
- ※「子ども主導型」…学習の方法、形態、計画を、子どもが各自で選択し、個別の進度で進めていく新しい学力観に基づいた授業スタイル

【児童理解・生徒指導】

- (1) 互いに認め合える集団づくり
 - 異学年・姉妹学年での活動を充実します
 - ・縦割り班清掃の期間延長
 - ・児童会祭り・集会等での交流
 - 互いの良さに気づき、多様な考え方を認め合える人間関係を気づくための学級経営および学習を充実します
- (2) いじめの根絶
 - 定期的なアンケート調査、Q-U調査の実施、アンケートを受けての個別相談週間を実施します
 - 職員間での児童理解を充実し、職員および関係機関で手を組み、チームで対応します
- (3) 幼保小中の連携
 - 幼稚園・保育園で学んだことを生かしながら、小学校にスムーズに移行していきけるように連携を図ります

【学校安全・健康環境】

- (1) 街頭指導、集団登校、避難訓練、防犯訓練
 - ・一人ひとりが「自分ごと」として考える安全教育をします
- (2) 健康診断、保健教育
 - ・自らの体に興味を持ち、自己管理能力を育みます
- (3) 感染症対策
 - ・学校、家庭、地域が連携します
 - ・人権尊重の視点に立った教育をします
- (4) 食育
 - ・栄養教諭や須坂市健康づくり課と連携した授業づくりをします
- (5) 環境教育
 - ・生命を尊重する気持ちや、思いやりの心を育みます